

## アモルメット組み込み電源ボックスの導入(3)

### —KOJO のタップとの置き換え(2)—

#### 1. 始めに

[前報\(2\)](#)に引き続き、中村製作所のアモルメットを搭載した床据え置き型電源ボックス NXP-001 を既存のタップと置き換えて試聴していきます。

#### 2. アモルメット組み込み電源ボックスの試聴方法

今回は、パワーリベラメント経由で給電する KOJO のタップのうち、次の機器の電源を交代に差し替えて取っているタップを NXP-001 と置き換えて試聴していきます。NXP-001 にはアナログ用取り口 4 口、デジタル用取り口 3 口がありますので、次のように配分します。

**EMT981**

→アナログ用取り口

**BZT9000**

→アナログ用取り口

**USB-HUB**

→デジタル用取り口

**BRD-UT16WX**

→デジタル用取り口

外付け HDD

**ES-OT4**

**LEAK POINT1**

**PLEXTOR PLEMIUM 2U**

**CCD-6**

ルーター

→デジタル用取り口

サブシステム用タップ電源ケーブル

音源は BZT9000 の BS 録画再生として BZT9000 の電源を NXP-001 から取った効果を確認します。

次に、音源は EMT981 からの CD 再生として EMT981 の電源を NXP-001 から取った効果を確認します。

最後に、音源は FIDATA HFAS1-S10 による BRD-UT16WX からの CD 再生として、USB-HUB と BRD-UT16WX の電源を NXP-001 から取った効果を確認します。

その他の機器についての効果も知りたいところですが、まずは聴く機会の多い上記での効果を選定しました。

### 3. アモルメット組み込み電源ボックスの試聴結果

BZT9000 の BS 録画再生では、KOJO のタップを NXP-001 と置き換えますと、弦がしなやかになり、弱音が美しく響きます。

EMT981 からの CD 再生では、KOJO のタップを NXP-001 と置き換えますと、弦の高音の伸びがすっきりとし、間接音が豊かに響きます。

FIDATA HFAS1-S10 による BRD-UT16WX からの CD 再生では、全体に響きが豊かになり、CD 特有のエッジがとれてきます。

### 4. まとめ

パワーリベラメンテ経由で給電する KOJO のタップを NXP-001 に置き換えますと、それぞれの機器で再生する音源固有の魅力が向上します。

以上